

---

# 山梨大学教育人間科学部附属教育実践研究指導センター

## センターだより No.65

---

2000年1月25日発行  
山梨大学教育人間科学部  
附属教育実践研究指導センター  
電話 055-220-8325, FAX 055-220-8790  
e-mail : [kjc@kkb.yamanashi.ac.jp](mailto:kjc@kkb.yamanashi.ac.jp)  
URL : <http://www.kjb.yamanashi.ac.jp>

---

### 新年のごあいさつ

あけましておめでとうございます。教育実践研究指導センターは「教育実践の総合的・中核的な研究・教育施設として、本学における教員養成の質的向上に寄与することを目的として」います(山梨大学教育人間科学部附属教育実践研究指導センター規程第1条)。昨年は教育実習事前指導案の作成、教育実習の成績評価、小学校、中学校、高等学校等の教員を対象とした公開講座の開催、センター紀要の発行、センターニュースの発行などをしてまいりました。本年度もこれらの諸活動を継続しつつ、センターの設置趣旨に沿って事業を展開していきたいと考えております。教育実践研究指導センターの諸活動につきましては、なにとぞご支援のほどよろしくお願いいたします。

### 教育実践研究指導センター構成員によるごあいさつ

金子修一(かねこしゅういち) センター長

センター長の仕事も、ようやく呑み込めて参りました。教育実践実践研究指導センターで、概算要求が認められて本年4月から教育実践総合センターに模様がえすることになりました。本学部におけるセンターの役割も次第に重要なものになっていくと思われれます。総合センターがうまく船出できるように、これからもいろいろと協議を重ねていきたいと存じます。御支援の程、よろしくお願いいたします。

成田雅博(なりたまさひろ) 助教授

年もあらたまり21世紀になりましたが、これまでと変わらず、情報教育や学校の情報化に関する事業を、学内外の方々と協力してすすめていきたいと思ひます。情報機器の導入・利用、情報活用場面を組み入れた教材・カリキュラムの開発、共同学習の実践などで、要になる人材の育成に力を入れていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

林尚示(はやしまさみ) 講師

本年は「通信衛星の教育利用に関する研究開発動向調査」で2月から3月までの2ヶ月間、オーストラリアを調査してまいります。IT関連の調査だけではなく、オーストラリアの教科外活動、学力問題、教育政策全般に関しましても資料収集をしてきたいと思ひております。21世紀の日本の教育学および教育のさらなる発展を心から祈念いたします。

## マルチメディア教材作成室・L114教室共通入室カード回収協力のお願い

教育実践研究指導センター事務室では、マルチメディア教材作成室（J322教室）と教育人間科学部L114教室という2つのコンピュータ教室の入室カードを発行しています。このたび、入室カード発行にかかる経費を節減するため、利用しなくなったカードを回収することとなりました。お手元に不要になった右のような紺色のカードがありましたら、教育実践研究指導センターのレターボックスまたはセンター事務室（J421，電話8325）まで届けていただくようお願いします。また、卒業・修了などの事由により、利用できなくなる学生へのよびかけもお願いします。



## 山梨大学教育人間科学部 教育フォーラムのご案内

---

### 山梨大学教育人間科学部 教育フォーラム（第四回） 『揺れる10代 - 暴力の波から子ども達を守れるか？』 開催のご案内

---

日時：平成13年2月10日（土曜日） 午後2時30分～4時30分

場所：山梨大学 教育人間科学部 M110

テーマ：『揺れる10代 - 暴力の波から生徒達を守れるか？』

コーディネーター：山梨大学教育人間科学部 教授 山口勝弘氏

話題提供者 山梨大学教育人間科学部 助教授 玉井邦夫氏(スクールカウンセラー)  
『荒れる心の風景 スクール・カウンセラーとしての実践より』  
甲府少年鑑別所 主席専門官 小林万洋氏  
『10代の暴力を癒す力』  
山梨大学教育人間科学部 榊原禎宏氏  
『少年の暴力 ドイツの場合』

---

センターだよりは、<http://www.kjb.yamanashi.ac.jp/nl/nl.html> で見ることができます。